

## 事務局からのお知らせ

### (1) 行事報告

i) 第6回日韓合同水素エネルギーシンポジウム：  
平成13年10月18日10:00~20:00 東海大学湘南校舎で開催。日本からは、約70名、韓国からは、約30名の参加があり、活発な質疑応答がなされた。特別講演として韓国からは、KIERのDr. Mi-Sun Kim 女史が Photoproduction of hydrogen by purple non-sulfur bacteria, *Rhodospseudomonas sphaeroides* E15-1、日本からは、本田技術研究所の川口祐治氏が The status of fuel cell vehicle and fuel supply system (本田における燃料電池自動車と燃料供給システムへの取り組み)を講演した。

翌19日には、韓国人を対象に小田原湯本の地球博物館や箱根の関所等を見学し、秋晴れの日本の一日を過ごした。

### ii) 団体会員特別見学会：

平成13年11月7日13:45~16:45、富士電機株式会社の千葉工場を見学。WE-NET 委託研究の水電解装置とりん酸型燃料電池100KW装置の開発状況の説明を受けた後、それらの連続運転試験状況の見学をした。

### iii) 第21回水素エネルギー協会大会

平成13年12月6日9:30~19:00、横浜国立大学大学会館にて開催した。第3回理事会で、今年度からこれまでの「水素エネルギーシステム研究発表会」を協会の大会と位置づけし、「水素エネルギー協会大会」と呼ぶことにした。研究発表論文題名一覧を資料に掲載している。

### iv) 第103回定例研究会

平成13年12月6日の第21回水素エネルギー協会大会の特別講演として開催した。「ISO xxxxxの最近の動向(仮題)」について武蔵工業大学水素エネルギー研究センター 山根公高助教授が、「Challenge to the Hydrogen Energy Society in Iceland」についてアイスランド大使の Ingimundur Sigfusson 氏が講演した。

### (2) 行事予定

下記の行事を計画しております。奮ってご参加下

さい。

### i) 第104回定例研究会

平成14年2月21日(木)、学士会館

### ii) 平成14~15年度役員、評議員の選挙

2月ころ投票用紙を配布致しますので投票にご協力下さい。

### (3) 国際会議のお知らせ

#### 1) The 14<sup>th</sup> World Hydrogen Energy Conference

Date: 9-14, June 2002

Place: Montreal, Canada

E-mail: IRH@uqtr.quebec.ca

#### 2) The 15<sup>th</sup> World Hydrogen Energy Conference

Date: June 27-July 2, 2004

Place: 横浜, 日本

E-mail: [hess@chemeng.bsk.ynu.ac.jp](mailto:hess@chemeng.bsk.ynu.ac.jp)

### (5) ドイツ水素エネルギー協会 (DWV) へのインターネットアクセス

DWV事務局のU. Schmidtchen氏が編集する水素および燃料電池関係の非常にホットなヨーロッパ、アメリカのニュースが英語で提供されています。以下のアドレスでアクセスをお試し下さい。

水素および燃料電池関係のニュースのアドレス

<http://www.HyWeb.de/gazette-e>

ドイツ水素エネルギー協会のアドレス

Ulrich Schmidtchen

German Hydrogen Association (DWV)

Unter den Eichen 87, 12205 Berlin, Germany

Telefon: (+49-30) 8104-4402, Fax: -3433

Internet:

<http://www.bam.de/partner/dwv/hydrogen.html>

E-Mail: [dwv@bam.de](mailto:dwv@bam.de)

### (6) 入退会のお知らせ (13年6月16日~13年12月1日)

#### 1) 新入会員

団体会員: バンドー化学株式会社(柳京太郎)

日石三菱株式会社(前田征児)

個人会員: 渡辺裕之(NOK株式会社)

学生会員: なし

2)退会会員

山口俊雄 (除名から退会に変更)

3)現在会員数

団体会員: 社、個人会員:名、学生会員:3名

(7)会員増強に対するお願い

国内外では以前にもまして水素エネルギーに対して熱い目が向けられてきております。そこで、この機会をとらえますますの会員の増強をはかり、更に活動の充実を図りたいと考えております。会員の関係者で、水素エネルギーに興味のある方または応援して頂けそうな方々にお声を掛け入会のお誘いをして頂けたら有り難いと思っております。本会の活動及び入会の案内は、本紙の後半に記載されておりますので、宜しくお願い致します。

(8)水素エネルギーニュース発行について

年2回の会誌の発行のみでは、なかなか水素に関する情報をタイムリに会員の皆様にお届けできないという反省に基づいて、水素エネルギー協会編集委員会では、「水素エネルギーニュース」を不定期の発行ですが皆様にお届けすると同時に、本誌にまとめて掲載しております。ニュースを充実した価値ある

ものとするために、会員諸氏からの忌憚りの無いアドバイスを心よりお待ちしております。併せ、情報の提供をして頂けたら幸いです。連絡先は、下記「広告掲載のお願い」の欄に記した所です。

(9)『資料』の掲載について

メーカーが自社の製品(ただし、水素エネルギーに関するもの)を有料(1万円/頁:最大3頁)で紹介出来るページを設けました。是非とも皆様および関係者の参加をお願い致します。

(10)広告掲載のお願い

会誌及びシステム研究会前刷集に掲載する広告を募集しております。1頁当り 3.5万円です。ご希望の方は、下記編集委員会事務局までご連絡下さい。

連絡先:

横浜国立大学教育人間科学部内  
水素エネルギー協会編集委員会事務局  
担当: 谷生 重晴  
TEL:045-339-3996 FAX:045-339-3996  
E-mail: hess@chemeng.bsk.ynu.ac.jp

以上